

# すげのや市政 もうすぐ4年 くらし福祉優先の市政が前進

菅谷市政は、大型事業優先の有賀市政から予算の使い方を、くらし優先へ切り替えてきました。そして、健康づくり・危機管理・子育て支援の3Kプランを多くの皆さんと力を合わせて推進し市民の願いを実現してきました。増え続けてきた市の借金も3年連続で減らしています。又、昨年、松本市政史上の中での汚点となっていた、同和関連団体への補助金が完全廃止されました。

## 子育て支援

### バツグンの実績

皆さんと力を合わせ、保育料の引き下げが実現し、県下19市中もっとも安いグループになりました。学習指導改善教員の増員、学童保育の充実・放課後児童健全育成事業の公営化にも力を尽くし、子どもの教育現場を前進させました。

- 保育料の引き下げ
- 子どもの医療費無料化は就学前まで所得制限の撤廃
- 30人規模学級が小学校6年生まで拡大
- 中学校の適応指導・学習指導改善教員を2校に1校に配置
- 子どもの夜間救急体制（小児科・内科夜間急病センター）が実現

## 健康づくり

### 国保証の取り上げを止める

全国では、高すぎる国保税を払えずに正規の保険証が交付されず、受診を控えるケースが増えて、「手遅れ」で命を失うケースも…。滞納があっても国保証を交付し、資格証明書の原則廃止、短期保険証の半減を実現しました。

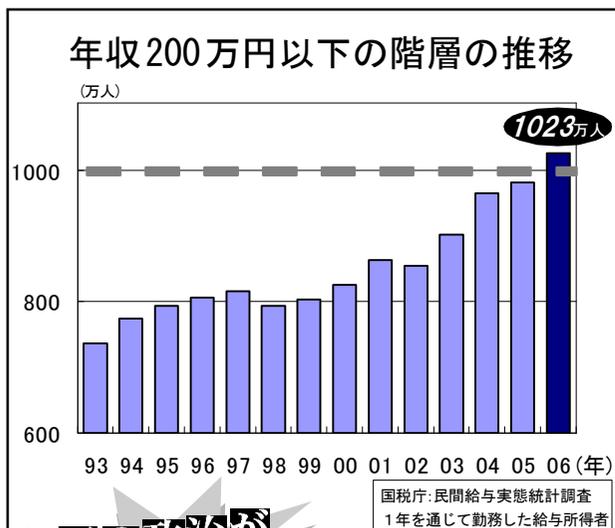
- 一般会計から5億円繰り入れ、国保税の値上げ幅を半分に抑える
- 国保税減免制度が実現
- 介護保険の利用料、障害者自立支援の減免制度が実現
- 介護ベッドのレンタル費用の助成制度が実現
- 介護認定者が障害者控除を受けられるように

## 危機管理

各施設の耐震補強工事の推進、危機管理・防災センター移転・調査・研究、災害時医療救護活動マニュアルの策定は県下初のものです。

## 日本共産党の提案

- 負担の重い、介護保険料・国保税を引き下げます
- 子どもの医療費を小学校卒業まで無料化します
- 松本城のお堀復元・道路拡幅事業は、今必要かも含め、意向確認調査を行い、市民の納得と合意で進めるべきではないでしょうか



## 国の政治がひどすぎます

### 深刻化する貧困

- 生活保護水準以下のワーキングプアが400万世帯以上に
  - 児童扶養手当受給世帯が5・6年間で1・5倍に
  - 低賃金、不安定雇用の非正規労働者が1700万人以上に
  - 生活保護世帯が109万世帯に
  - 貯蓄ゼロ世帯の比率が23%に
  - 経済苦による自殺(年間)約7000人
  - 年金課税の強化
- 大企業や大金持ちには減税、米軍の基地再編には湯水のように税金を使う。その一方で、福祉や社会保障には冷たい自民・公明政治。そのしわ寄せが市民のくらしと地方自治体を直撃しています。

# 介護、働く親・子育て支援

## 市民の願い実現求める



倉橋芳和議員

### 「生活援助の提供」 について

同居家族がいる場合でもどうし  
ても必要な場合は、『訪問介護  
サービス』は受けられるはずだが

和田健康 福祉部長 **やむをえない場合は、  
認められる**

倉橋議員 同居家族がいるというだけで、これまで受けていた  
介護サービスが受けられなくなったり、仕方なく有償サービス  
への切り替えで負担が2倍3倍になってしまいうケースが相次  
ぎ、利用者と家族に深刻な問題を投げかけることになりました  
た。同居家族はいても、「夜遅くまで仕事から帰ることもでき  
ない」、「仕事をやめたら暮らしていけない」このような家庭を  
支えるのが、介護の社会化と、介護保険法の本来の理念であ  
り、趣旨であります。『訪問介護サービス』提供に当たって、同  
居家族がいる場合であっても、やむを得ない場合は、利用者と  
家族にとって必要な生活援助は提供されるとされている介護保  
険法の運用について保険者としての松本市の見解をお伺いしま  
す。

和田健康福祉部長 同居家族がいる場合の訪問介護サービスの  
生活援助の提供につきましては、家族等が障害・疾病等の場  
合、利用者や家族等が家事を行なうことが困難な場合こういっ  
た事例の他、障害・疾病がない場合があっても、同様のやむを  
えない事情により、家事が困難な場合、こういった場合に認め  
られておりました、そのサービスを入れなければ、利用者の生  
活が成り立たなくなるかどうかに着目して、ケースバイケース  
で判断をしております。



沢田さく子議員

### 松本病院の 産科医不足について

沢田議員

9月から受け入れ中止に  
最善の手立てを

和田健康 福祉部長 **松本市としても医師確保に  
全力で取り組んで参ります**

沢田議員 独立行政法人国立病院機構松本病院は産科医不足の  
ため8月末で分娩が取り扱えなくなりました。この松本病院は  
小児科と産科がある数少ない病院の一つ  
となつています。小児科と一緒になつて  
いれば、異常分娩のときにもすぐに対応  
できるということです。病院でも大学の医  
局にお願いしたり最大限の努力はしてい  
るようですが、厳しいのが実情です。ぜひ  
松本市としても再開できるように最善の  
手立てをつくしていただきたい。



和田健康福祉部長 医師確保の市の取り組みについてお答えし  
ます。国立病院機構松本病院と、中信松本病院の今後の整備に  
関わる基本方針を具体化するための中信・松本病院のあり方検  
討会に私が参画しております。信州大学医学部附属病院や、医  
師会などの医療機関関係者及び長野県などの行政機関によつて  
はじめての検討会が開催されました。このような機会を通じま  
して、本市としても医師確保に全力で取り組んで参ります。



犬飼あけみ議員

### 放課後児童健全 育成事業について

犬飼議員 **もっと高い運営基準を**

和田健康 福祉部長 **学童クラブの良い点で取り入  
れられるところは取り入れる**

犬飼議員 「親たちの就労を支援しながら子ども達の育ちを保  
証してあげたい」この願いからどうすれば公設公営で実現でき  
るのか模索してきました。放課後児童健全育成事業の運営基準  
は前進があると感じておりますが、「最低基準」的となつてお  
り、不十分さが残っております。これまで実際に放課後児童の育  
成に携わって苦勞をし、実績や力をつけてきている親達や指導  
員の実践に学びもっと高い運営  
基準を作るべきと考えますがお  
考えをお聞きます。

和田健康福祉部長 運営内容の  
充実につきましては、放課後児  
童クラブを実施する地区の関係  
の皆さんと検討し学童クラブの  
良い点で取り入れられるところ  
は取り入れ、事業の充実を図つ  
て参ります。

